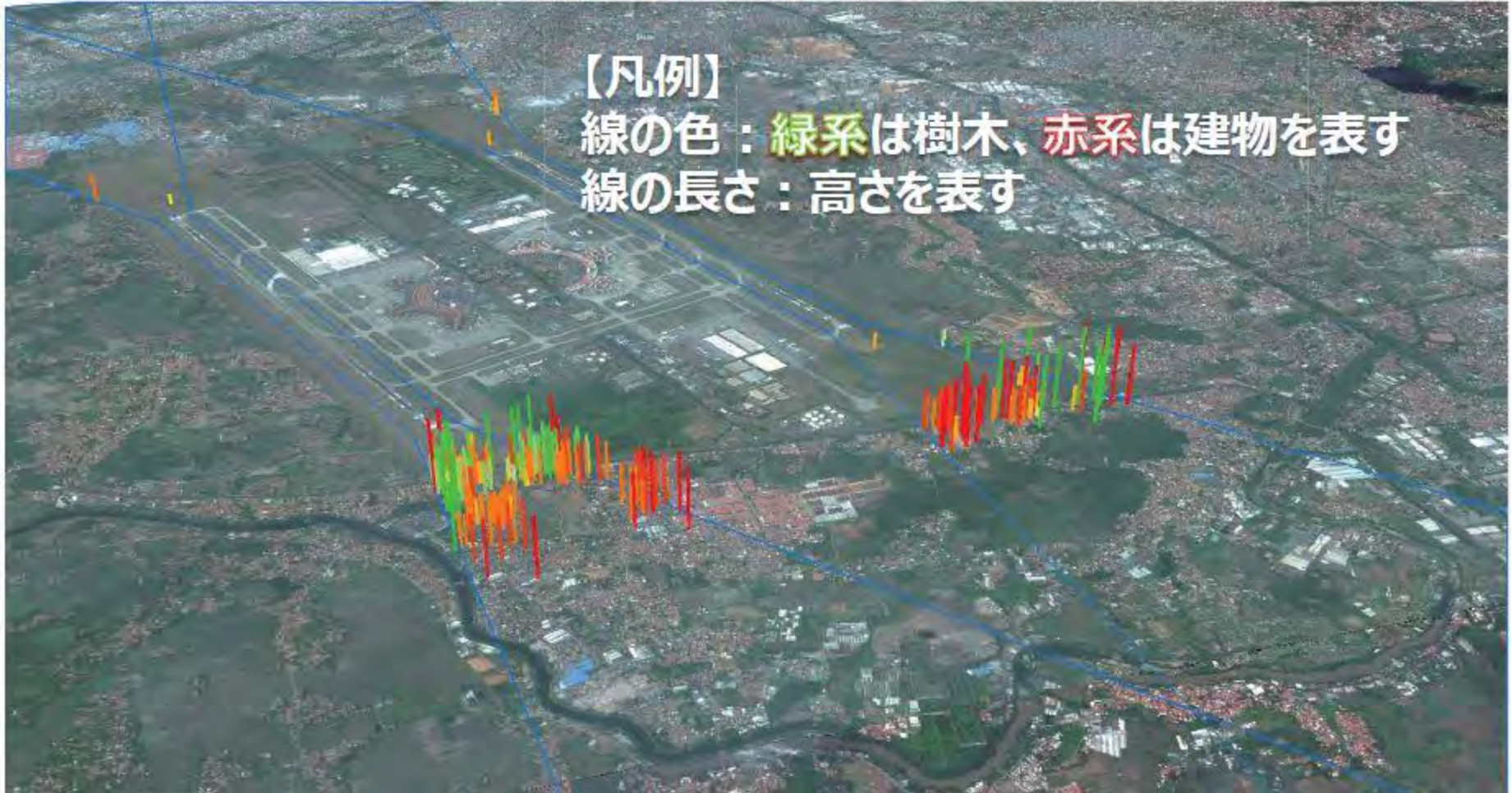


飛行経路の障害物検証における正確性と効率性を訴求し全世界の航空管制当局をターゲットに展開していく。

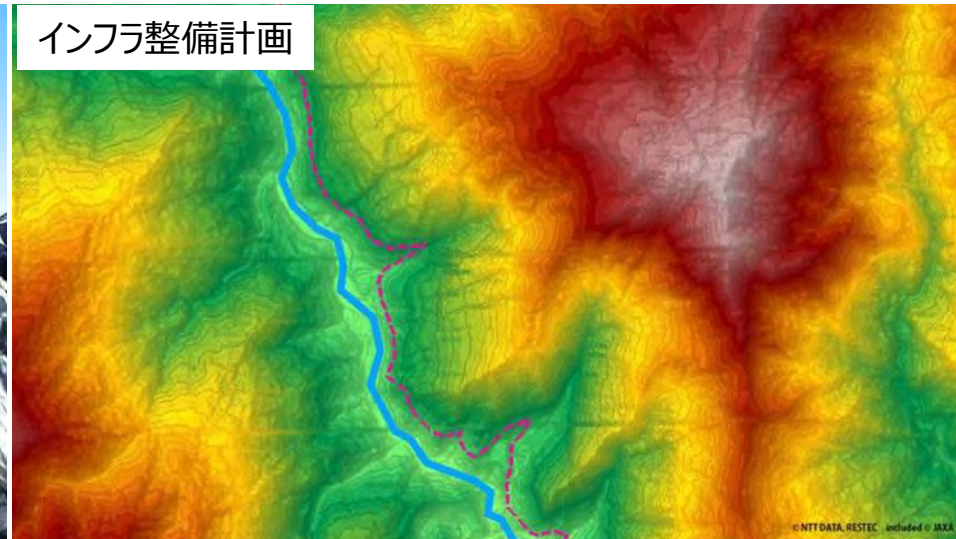


JAXAのALOS衛星が撮り溜めた約300万枚の衛星画像をビッグデータ処理することによって、世界最高水準となる5mメッシュの全世界デジタル3D地形データを製作、提供しています。

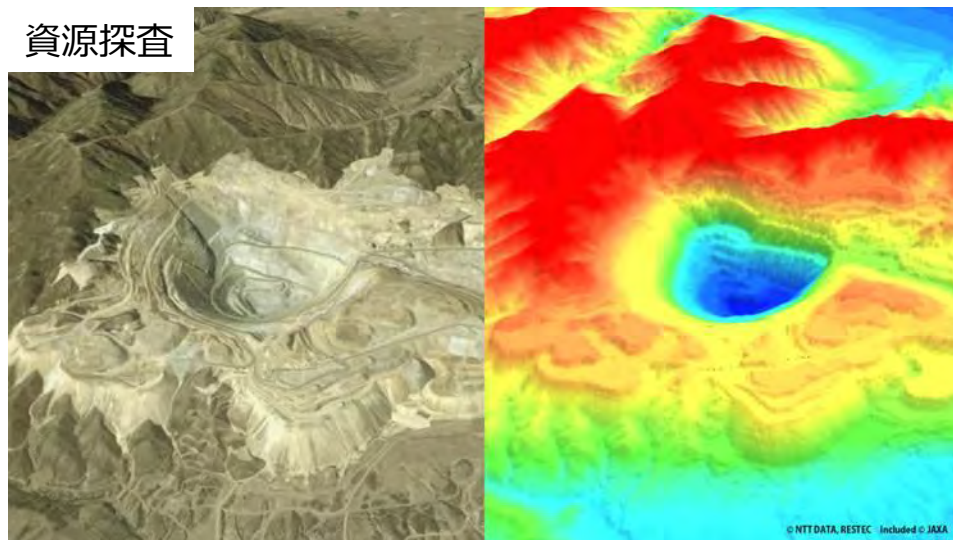
エベレスト3D地図



インフラ整備計画



資源探査

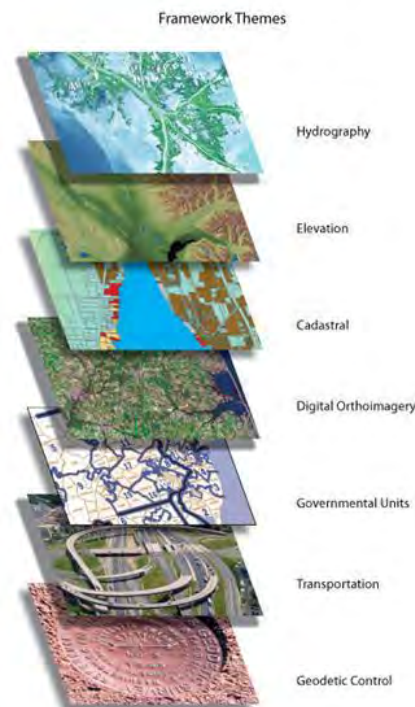


防災シミュレーション



- ・基本図データの整備が遅れているインドネシア・スマトラ島を対象にデジタル基本図データを整備し、同データを含む様々な**国土空間データ(デジタル地図データ)**を共有するための**システム構築**を行う事業。
- ・システム構築部分を当社が受託。**測量地図省と関連11省庁にシステムを導入し、デジタル地図データの利用（共有・参照・更新）を促進する。**2014年完成。
- ・地図データの一つに、「**ALOS全世界デジタル3D地形データ**」を採用。

NSDIのイメージ 地図に様々な情報を重ねる



出典: Federal Geographic Data Committee

インドネシア 測量地図省



基
本
図
デ
タ
の
作
成

省庁、地方自治体



デ
ジ
タ
ル
地
図
デ
タ
の
共
有
・
参
照
・
更
新

【導入効果】

インドネシア測量地図庁、BIG (Badan Informasi Geospasial) は、正確な国土空間データを作成する技術を身につけ、そのデータを信頼し使用する機関が増えたことにより行政業務の効率化が実現し、インドネシア全体の経済発展に大きく貢献。

省庁や地方自治体等が、一元化された国土空間データを共有し、地域開発計画をスムーズに推進できるようになった。

全国民が、ポータルサイトを通じてBIGのシステムにアクセスし、簡単に高品質な地図データを入手できるようになった。

災害時の被害予測や危険エリアの割り出しなど、災害管理をサポートする国土空間データを共有できるようになった。

<http://www.nttdata.com/jp/ja/case/voice/2015033101.html>

(NSDI : National Spatial Data Infrastructure)